

戦評用紙

大会名	山形県高等学校バスケットボール選抜優勝大会		
-----	-----------------------	--	--

日時	2013年10月27日12:00～	区分	女子
----	-------------------	----	----

チームA				チームB
山形商業				山形中央
76	19	1Q	18	68
	17	2Q	22	
	16	3Q	14	
	24	4Q	14	
		延長		

【戦評】

第1Q 両者ハーフコートマンツーマンでゲーム開始。山形商業NO. 7のドライブで先制。山形商業はインサイドを中心に攻撃を展開する。山形中央はアウトサイドからの攻撃。開始3分、山形中央は3-2ゾーンに変更。山形商業の攻撃の歯車がかみ合あわない状態が続く。それでもNO. 8のスティールから得点。2分36秒山形中央がタイムアウト。タイムアウト後山形中央NO.4、NO.18の連続得点。19-18山形商業のリードで第1Q終了。

第2Q山形商業NO.7の得点でスタート。開始2分山形中央はNO.4のドライブ、3Pなどで逆転に成功。23-28となり山形中央が5点リードし、たまたま山形商業がタイムアウト。タイムアウト後山形商業NO.7の巧みなボディコントロールから繰り出されるドライブで得点。流れが変わるかと思われたが、山形中央NO. 6、NO. 16の連続3P。お互い譲らない展開が続く。残り2分30秒山形中央がタイムアウト29-34で山形中央がリード。タイムアウト後山形商業はNO.6の連続得点。山形中央はNO.16の3Pで応戦。両者一歩も引かない展開で36-40で山形中央4点リードで終了。

第3Q山形商業ハーフコートマンツーマン、山形中央は3-2ゾーンで開始。開始早々山形商業はNO.4のミドル、NO.8の3P、NO.9のローアタックなどから連続得点で45-40で逆転に成功。すかさず山形中央がタイムアウト。タイムアウト後山形中央NO.4、NO.16を中心とした攻撃から得点を重ね、55-54で山形商業が1点リードで終了。

運命の第4Qが始まる。両者DFのシステムは変わらず。開始早々、山形商業はNO.6、NO.7、NO.9を中心としたゾーンアタックが成功する。山形中央はNO.4、NO.16のドライブ、3Pで一進一退の攻防が続く。開始3分山形商業がタイムアウト。オールコートプレスから2-3ゾーンで引き離しにかかる。NO.8のスティールなどから山形商業が4点リードしたところで山形中央がタイムアウト。残り3分68-64。タイムアウト後に山形商業NO.9のミドルシュートで6点差にするが山形中央NO.4もドライブなどで意地をみせる。

その後山形商業がインサイドアタックで加点するのに対し山形中央はシュートが単発になる。山形中央も

戦評者

門間 良